

本日は、私たちのために、このような盛大な式典を開催していただき、誠にありがとうございます。式典の開催に向けてご尽力くださった関係者の皆様、また、ご多用の中ご出席いただいた来賓の皆様に、深く御礼申し上げます。

今、20 年間を振り返ってみると、部活動や修学旅行、体育祭、文化祭、休み時間にたわいもない話で盛り上がっていたことなど、学校生活での懐かしい思い出がたくさん蘇ってきます。それと同時に、学校に通えること、友人に会えることが「当たり前ではない」ということを、私たちはコロナ禍で経験しました。あの時、私たちがまた学校に通えるよう、様々な面でサポートしてくださった方々には心から感謝しています。これまでの 20 年間の思い出や出会いを大切に、そして、これからは自分も誰かを支えられるように生きていきたいです。

私は将来、音楽をマーケティングする仕事に就きたいと考えており、大学ではイベントの企画や運営、音楽デジタルマーケティングについて力を入れて勉強しています。いつか音楽を通して、様々な社会問題の解決へ貢献することを目指しています。そのために、日頃から社会問題に目を向けるように心がけています。

最後に、本日を無事に迎えることができたのは、20 年間私たちを温かく見守り、愛情をもって接してくれた家族。共に勉学に励み、学校生活を一緒に過ごしてくれた友人たち。そして、今日まで関わり合ったすべての方々のお力添えがあったからこそだと思います。その感謝の気持ちを忘れることなく、これからは、社会の一員として自分の行動に自覚と責任を持ち、歩んでいきます。

私たちは二十歳という人生の大きな節目を迎えましたが、社会人としてはまだまだ未熟です。どうかこれからも、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。以上を持ちまして、二十歳のメッセージとさせていただきます。

2025 年 1 月 13 日

朝霞第五中学校卒業 兵頭みさと